

安全・安心ネットワーク活動

※世帯数及び人口は令和 4 年 4 月 1 日現在

南区	小学校区・地区名	灘崎小学校迫川分校区	世帯数	798 世帯	人口	1,793 人
----	----------	------------	-----	--------	----	---------

■学区・組織の概要

灘崎小学校迫川分校区は、南区の南端に位置する旧灘崎町にある 4 つの小学校区のうちの 1 つ

で、自然豊かな里山が広がっています。平成 17 年 3 月に合併により岡山市となりました。

当組織は、灘崎小学校迫川分校学区連合町内会を主体として、学区内の 11 団体が構成されています。



す。訪れる人を楽しんでもらうため、事前に桜周辺の下草刈りをしたり、登山道・下山道の整備や駐車場の準備をしたりしています。当日も道案内や駐車場整理などを行っています。



←【登山道・下山道の整備】
【桜周辺下草刈り】



■活動の取組内容

【さくら祭り in 奥迫川】

夏には 3 種のホタルが舞い、秋には黄金の稲穂が広がる自然豊かなこの学区は、桜の名所でもあります。早春になると山々の斜面が白く染まり、中でも陀婆山（ださやま）の中腹に咲く、樹齢 300～500 年といわれる「奥迫川の桜」（通称大山桜、おおやまざくら）は、県天然記念物に指定されていて、その堂々とした姿は地域住民に愛されています。



【さくら祭り in 奥迫川の会場】

その大山桜の開花に合わせて、毎年開催される『さくら祭り in 奥迫川』には、地元迫川分校学区のみならず、他地区からも多くの人を訪れま

また、「ご近所スクラム隊」による登下校時の児童の付添いや青色パトロールカーの巡回など、日々子どもたちの見守り活動にも力を入れています。毎日、顔を合わせてあいさつを交わすので、自然と異世代間でも顔の見える関係が出来上がっています。



←【下校時の見守り】
【青色パトロールカー】



■今後の課題

◎役員若返り化

今後地域住民の共助が重要になるが、現在主体となっている各団体の役員はすべて高齢化しており、行動力のある若い人の参加を図る必要があります。